

# 第72回 定時株主総会

2019年6月26日

 丸文株式会社

# 事業の概況





自動車



堅調に推移



データセンター/スマートフォン



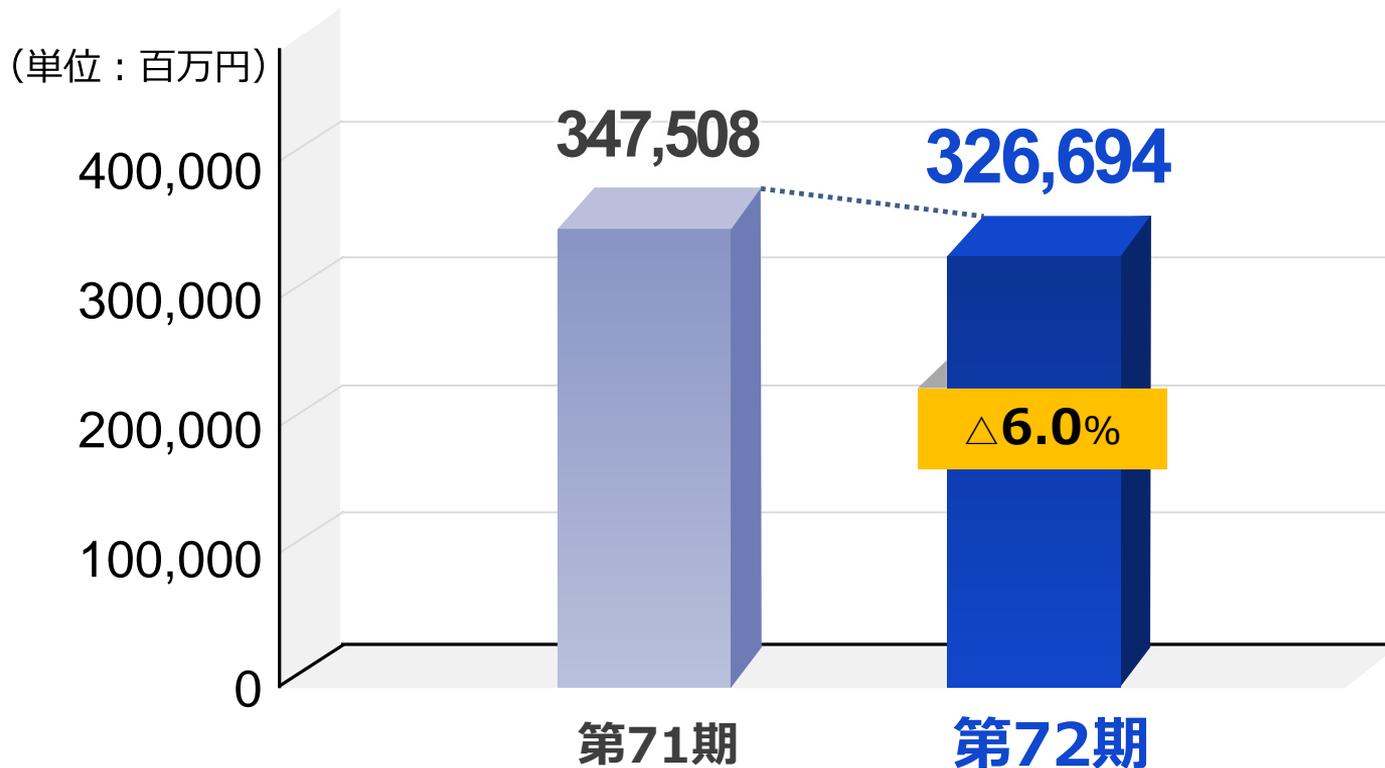
市場が失速

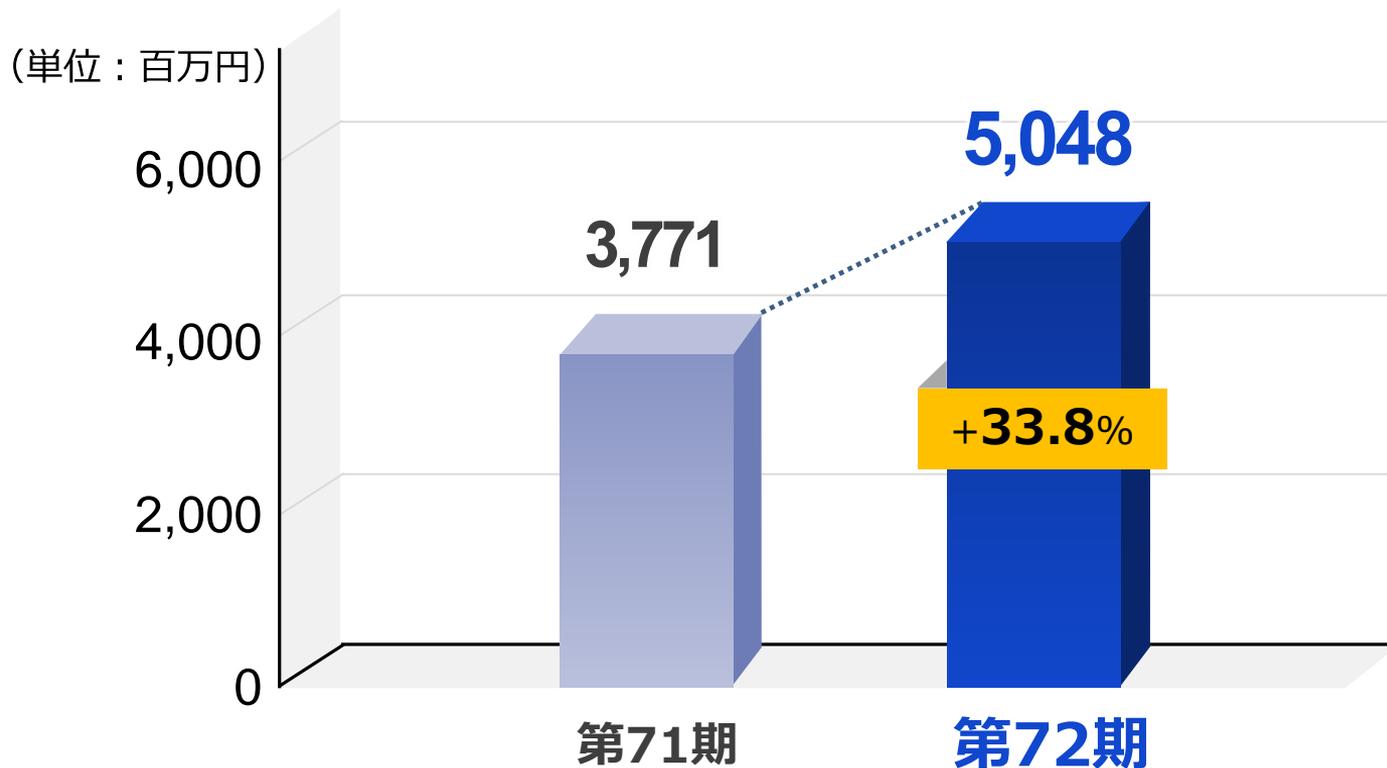


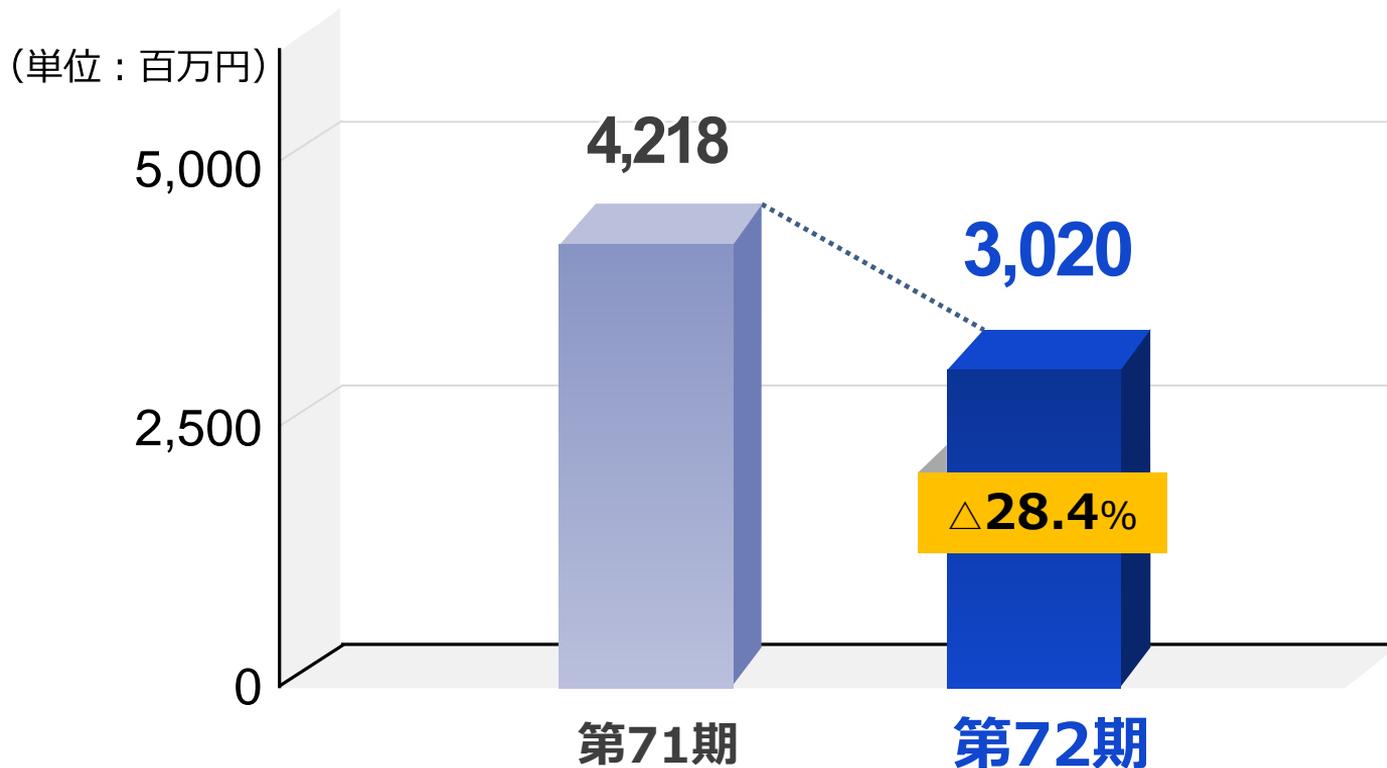
産業機器

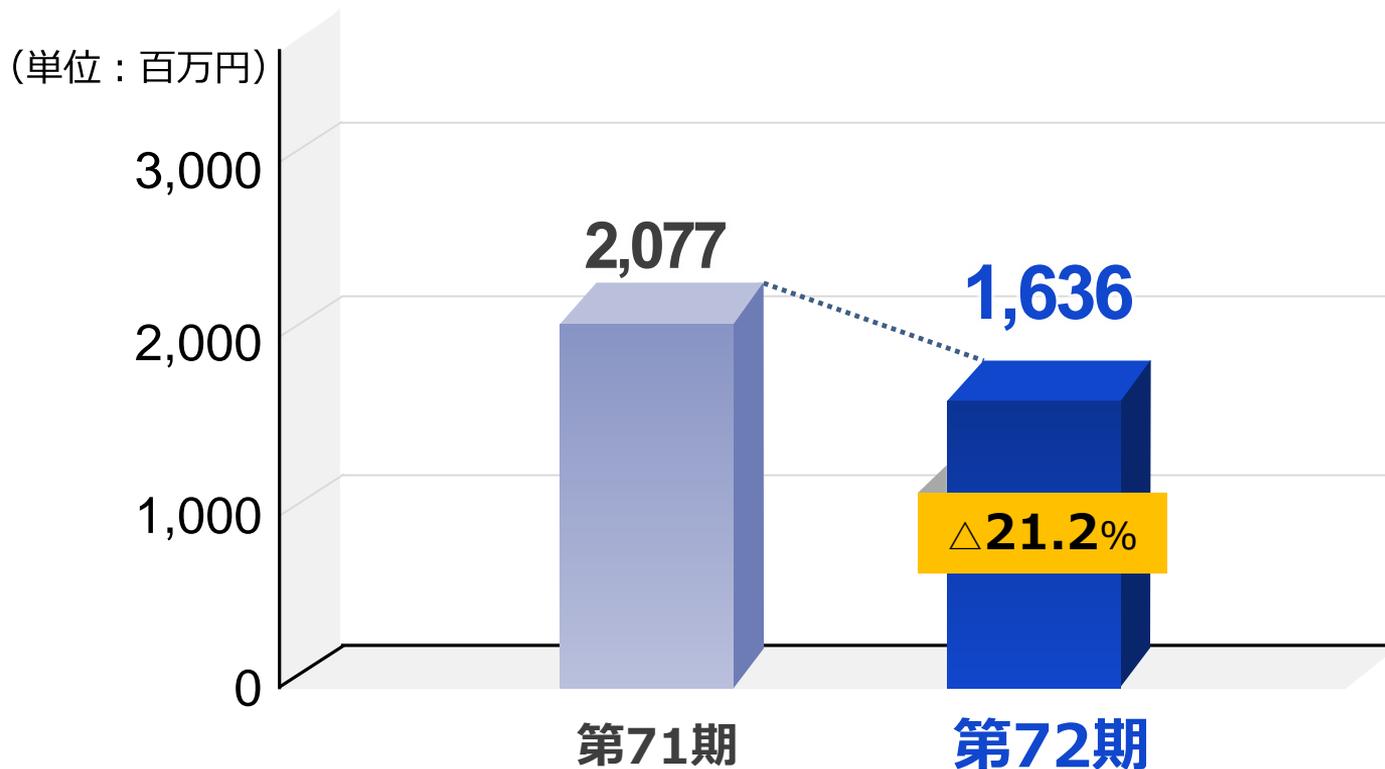


減少に転じる









# セグメント別の業績

デバイス事業

システム事業

# デバイス事業

自動車



堅調

通信機器 / 民生機器



減少

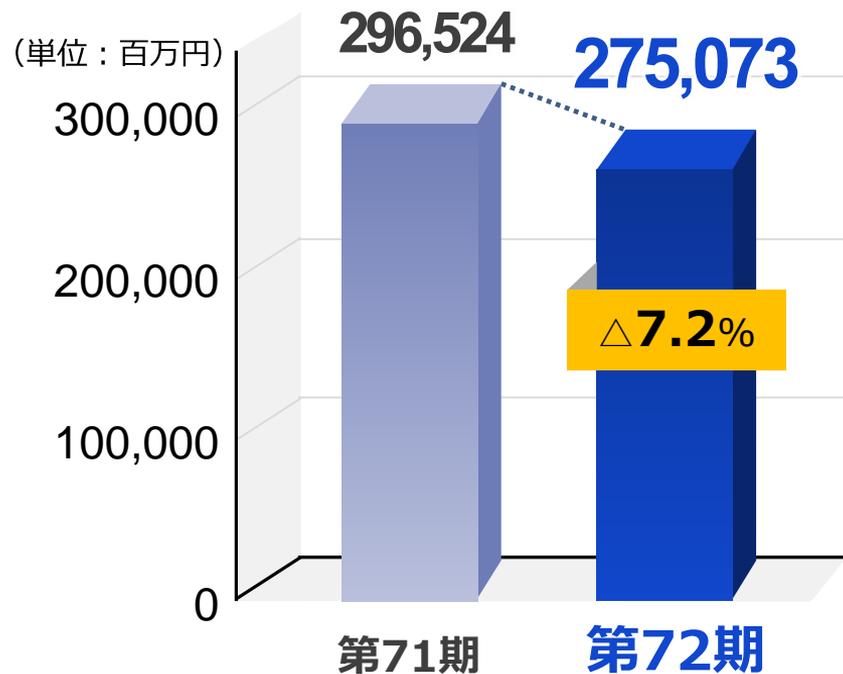
サムスン電子製品の販売事業を譲渡 2018年10月1日付



減収

# デバイス事業

## ▶ 売上高

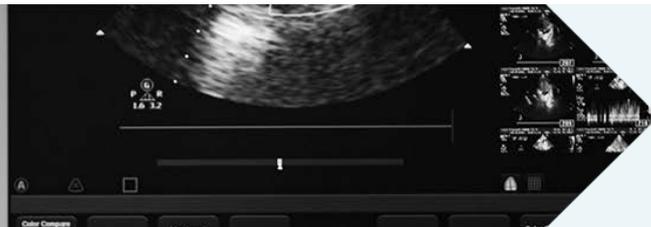


## ▶ セグメント利益



# システム事業

画像診断装置



売上減少

人工衛星向け高信頼性部品



好調に推移

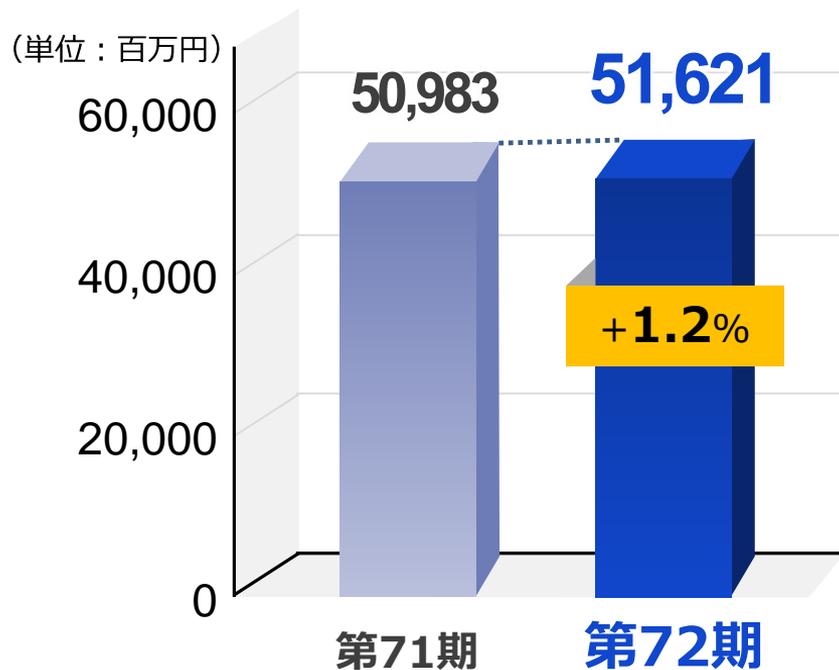
電子部品実装機 / 組み込み用コンピュータ  
情報通信機器



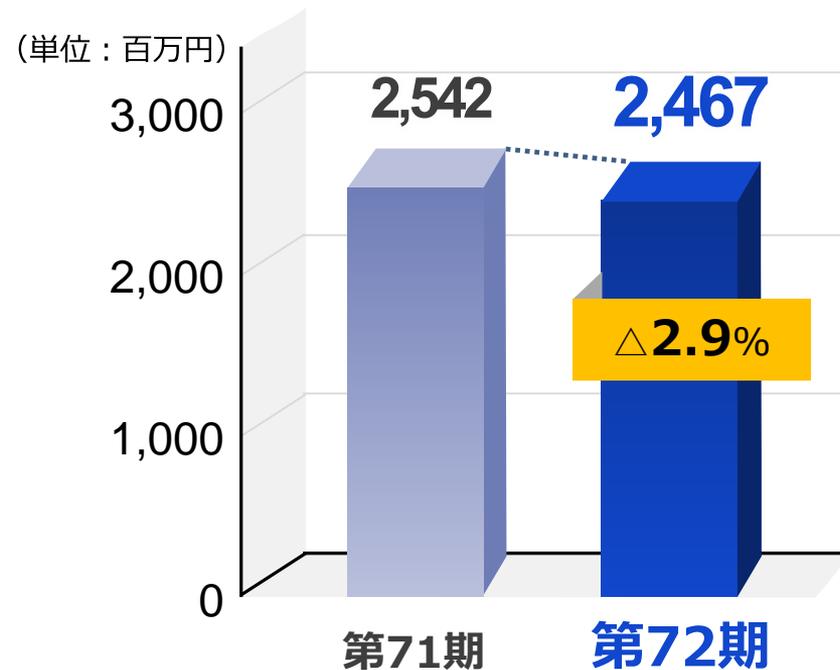
需要が増加

# システム事業

## ▶ 売上高



## ▶ セグメント利益



# 連結計算書類

## 資産の部

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
流動資産	122,297	113,985	△ 8,311
固定資産	13,408	14,177	+ 769
資産合計	135,706	128,163	△ 7,542

## 負債の部

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
流動負債	75,765	75,623	△ 142
固定負債	10,763	2,813	△ 7,950
負債合計	86,529	78,436	△ 8,092

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
株主資本合計	41,596	42,453	+ 856
純資産合計	49,177	49,726	+ 549
負債純資産合計	135,706	128,163	△ 7,542

# 連結株主資本等変動計算書（要旨）

## ▶ 利益剰余金合計

（単位：百万円）

第71期末残高	<b>30,659</b>
剰余金の配当	<b>△ 784</b>
親会社株主に帰属する当期純利益	<b>1,636</b>
当期変動額合計	<b>856</b>
第72期末残高	<b>31,516</b>

**第71期 期末配当  
1株20円**

**第72期 中間配当  
1株10円**

# 単体計算書類

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
流動資産	72,130	80,062	+ 7,932
固定資産	11,384	12,319	+ 934
資産合計	83,514	92,382	+ 8,867

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
流動負債	44,861	60,196	+ 15,334
固定負債	9,705	2,241	△ 7,464
負債合計	54,567	62,437	+ 7,870

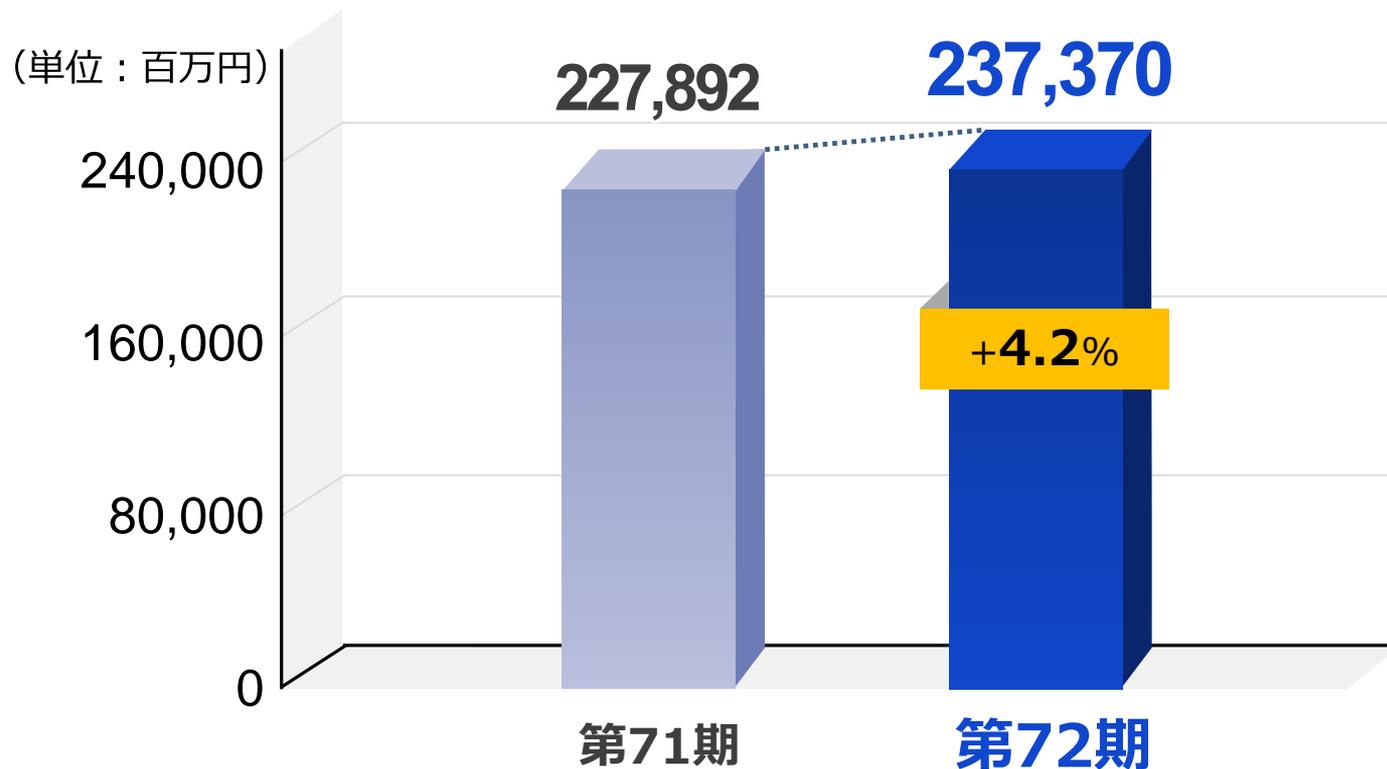
資産の部

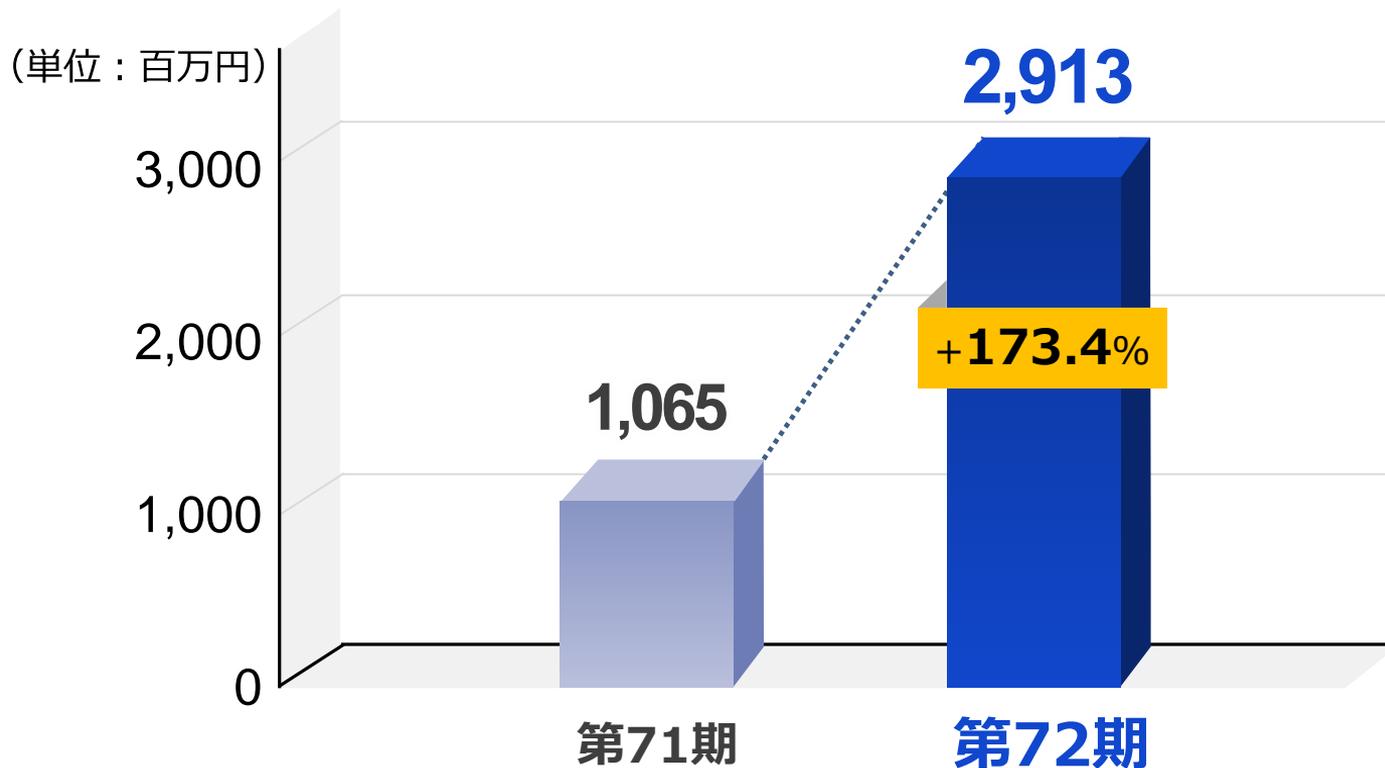
負債の部

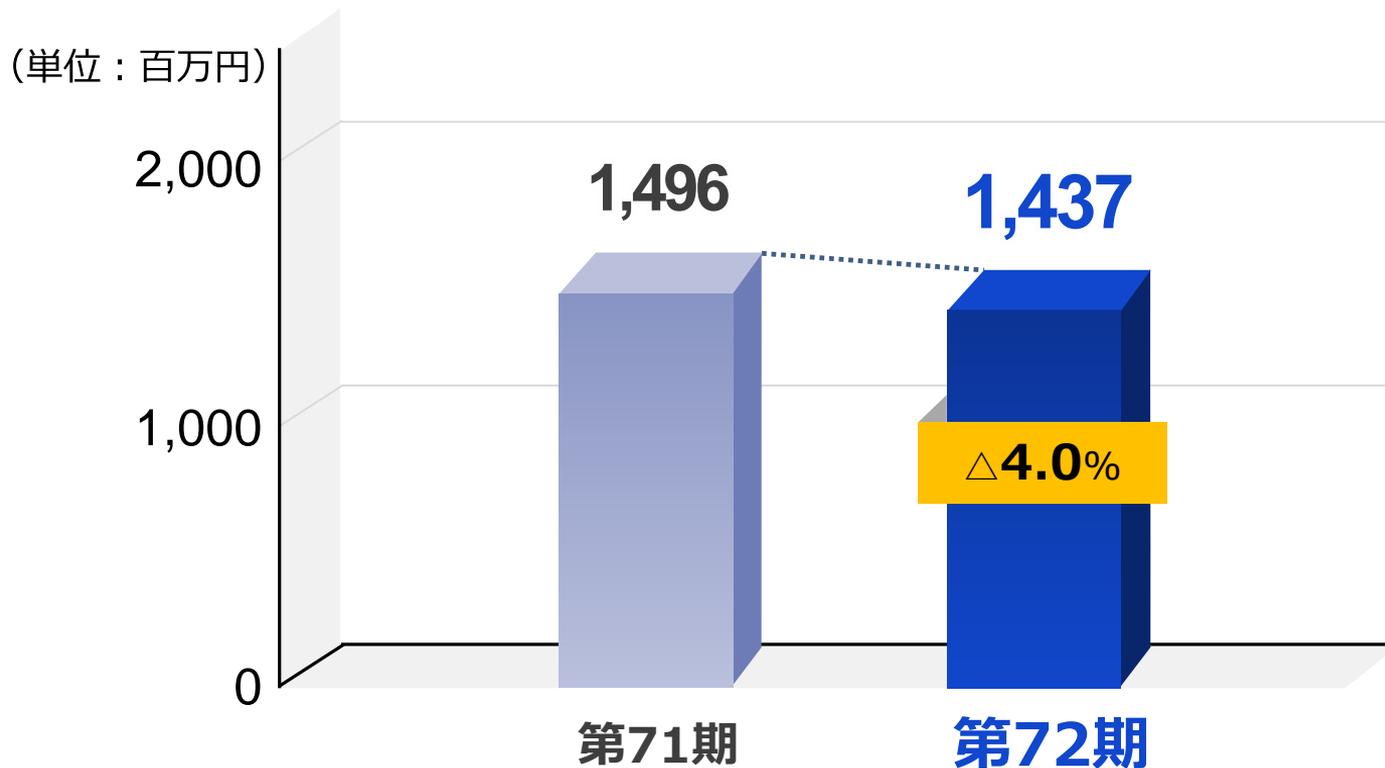
純資産の部

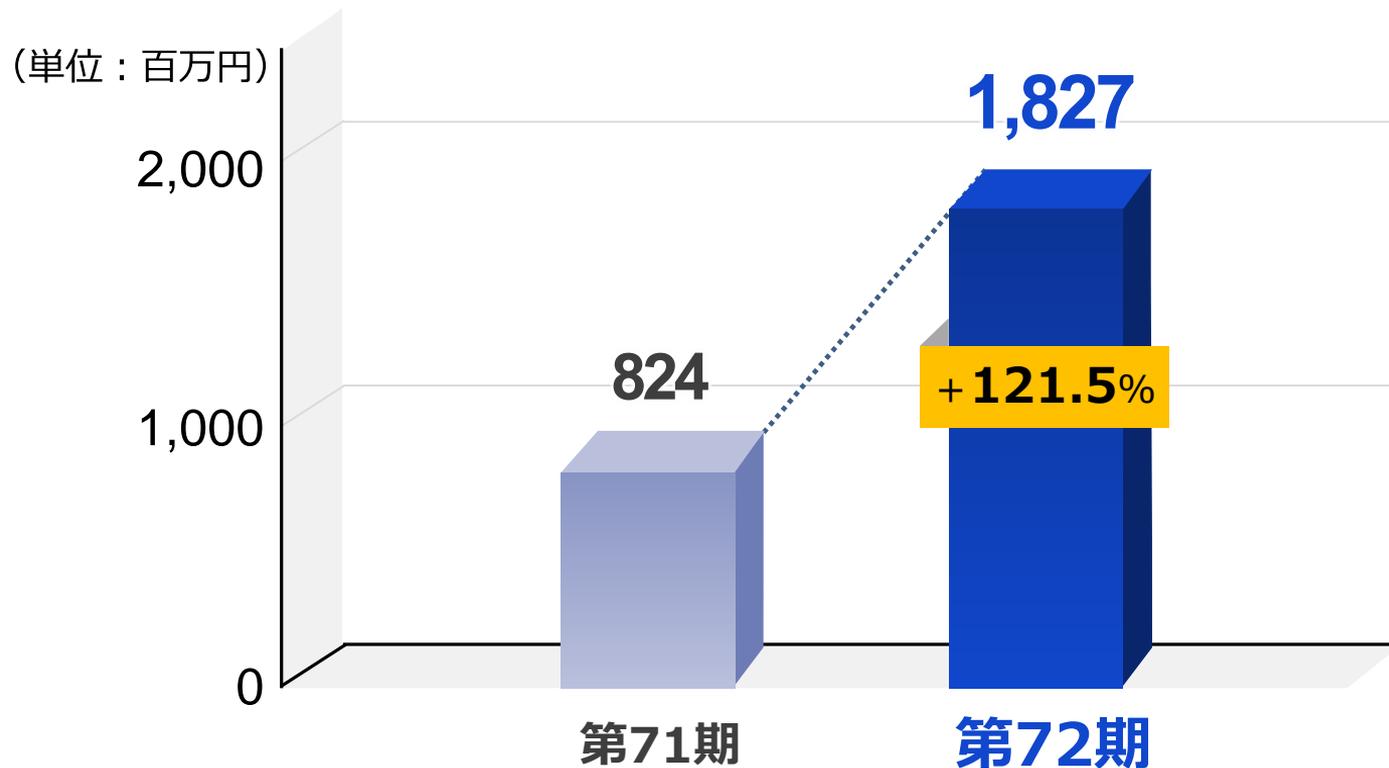
(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
株主資本合計	28,568	29,611	+ 1,043
純資産合計	28,947	29,944	+ 996
負債純資産合計	83,514	92,382	+ 8,867









# 株主資本等変動計算書（要旨）

## ▶ 利益剰余金合計

（単位：百万円）

第71期末残高	<b>17,631</b>
剰余金の配当	<b>△ 784</b>
当期純利益	<b>1,827</b>
当期変動額合計	<b>1,043</b>
第72期末残高	<b>18,674</b>

**第71期 期末配当  
1株20円**

**第72期 中間配当  
1株10円**

# 対処すべき課題



M & Aの進展  
新興国での急速な技術発展

半導体メーカーの  
勢力図が大きく変化



5 G通信技術  
A I, ロボティクス

新しいテクノロジーの  
導入が拡大

## 中期経営計画

最終年度：2022年3月期

- ▶ **新たな価値を創造するビジネスモデルの構築**
- ▶ **成長市場に向けた事業開発の促進**
- ▶ **持続可能な社会に貢献する取り組み強化**

## 1 既存ラインカードの深耕

アナログ

ワイヤレス

電子部品

ソリューションを提案

新たな顧客ニーズの  
掘り起しを推進

産業機器組込み用レーザ

医用機器向け光源

商材の特長を活かした  
新たな用途の開発

## 2 成長市場での事業拡大

成長が期待される分野

自動車

医療

ロボティクス

競争力ある商材の  
事業拡大

5G通信 サービス開始

通信インフラ構築向けの  
情報通信機器の商材拡充  
コンサルティング力向上

## 3 海外ネットワークの充実

- 50拠点を超える販売ネットワーク
  - 米国アロー・エレクトロニクス社との提携
- あらゆる商材を世界規模で取り扱うことができる優位性

グローバルな  
事業の拡大

各地域の市場動向

日系企業の進出状況

迅速かつフレキシブルな  
拠点進出  
再配置

## 4 差別化推進による競争力強化

### 航空宇宙分野

人工衛星・ロケット搭載モジュール向け 高信頼性部品

受注拡大

航空機向け

自動車向け

商材拡充

### 産業機器分野

ハイエンド製品を組み合わせた  
ソリューション提案

# 第72回 定時株主総会

2019年6月26日

 丸文株式会社